

大阪都心の標高トレンド調査

(御堂筋沿い路線価の推移 2012年～2022年)

2022年10月26日

株式会社アークス不動産コンサルティング

■調査要旨

御堂筋の標高トレンドは、2012年（10年前）及び2018年から現在に至るまで概ね同様の傾向を継続している（次頁参照）。

時期により程度の差はあるものの、長堀通（心齋橋駅北）から千日前通（難波駅北）の区間が最も高い水準を示している。

■調査にあたって

御堂筋沿いのトレンドを視覚的に捉えるため、地価の標高を描いた。この場合の地価は国税庁の相続税路線価を用いて、2012（平成24）年から2022（令和4）年に至る10年間を対象とした。

■調査要領

大阪市中央区内の御堂筋（※1）の相続税路線価について、標高（※2）調査を行った。

（※1）御堂筋とは、地下鉄御堂筋線の淀屋橋駅から難波駅に至る範囲

（※2）標高とは、御堂筋沿いに付されている東西の路線価の中間値を算出し、同一年におけるその水準を視覚的に描いたもの。

※時点及び期間

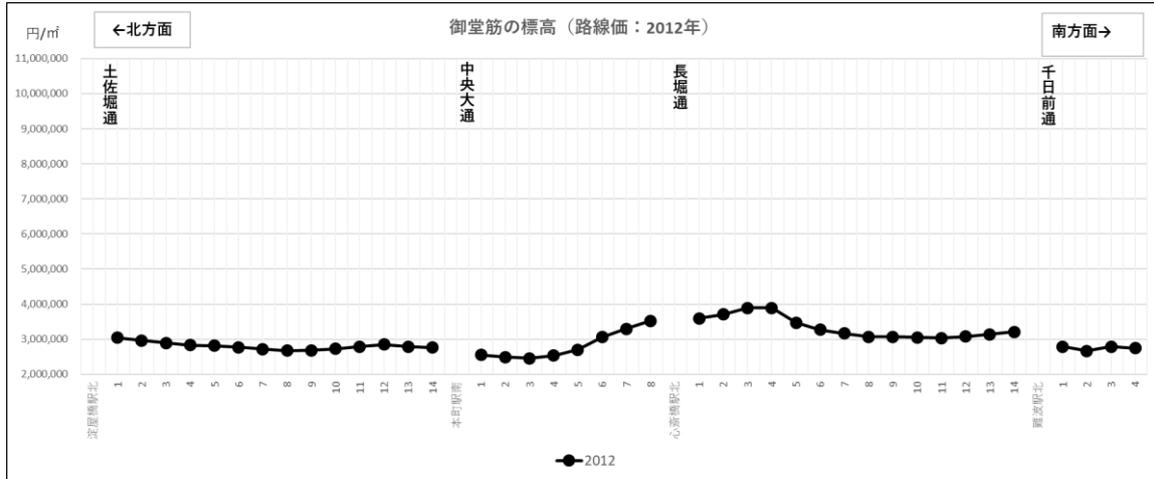
I 時点：2012年（10年前）

II 時点：2022年（2022年1月時点：コロナ禍発生後約2年）

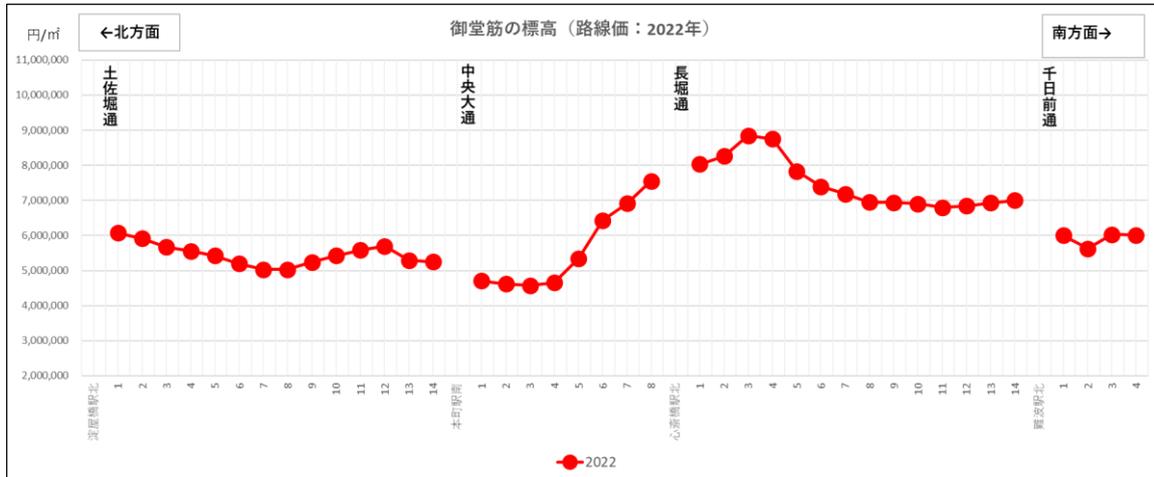
III 期間：2018年～2022年（コロナ禍直前期及びコロナ禍期の4年間）

NEWS RELEASE

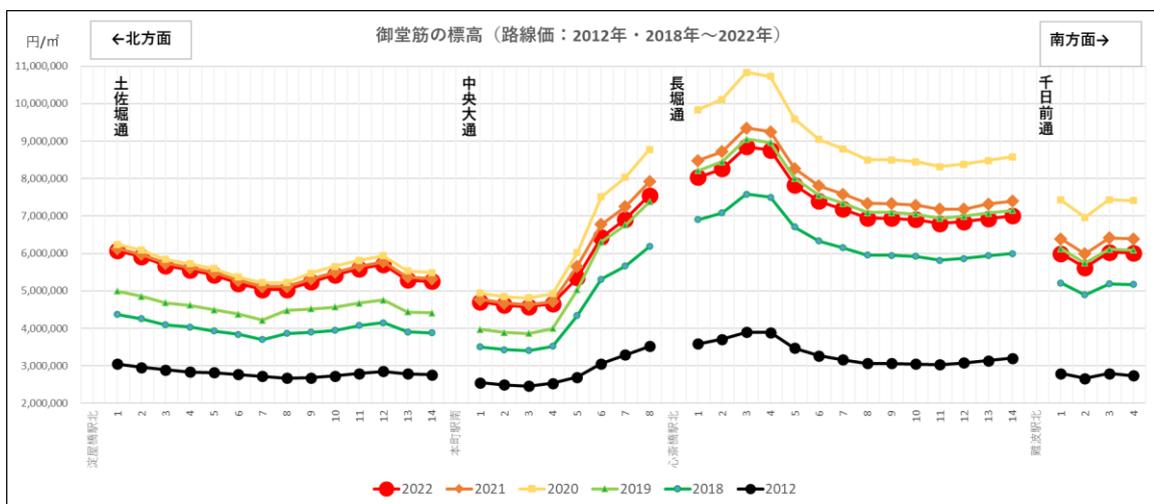
【調査結果：Ⅰ時点】



【調査結果：Ⅱ時点】



【調査結果：Ⅲ期間】



NEWS RELEASE

■ 問い合わせ

株式会社アークス不動産コンサルティング（大阪市中央区伏見町4-2-6）

E-mail info@arc-s.biz

TEL 06-6227-8555

株式会社アークス不動産コンサルティングのホームページは以下をご覧ください。

<https://www.arc-s.biz>

■ 本リリースについての注意事項

本リリースは、当社独自の調査要領に基づき、可能な限り綿密に調査を行っておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。したがって、本リリース内容に基づき何らかのご判断される際にはご自身の責任にて行ってください。

本リリース内容にかかわる一切の権利は当社にあります。転載・複製・配布等の場合には当社へ事前の承諾が必要です。

以 上